188

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和６年度)

令和7年4月2日

(宛先)岡崎市長

団体名　西三河後見ネット

代表者　磯村　修司

構成員　22人(※令和7年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:　地域で暮らす認知症高齢者・知的障碍者・精神障碍者等(以下「認知症高齢者等」という。)で判断能力等にハンディキャップのある人たちの自己決定の尊重とノーマライゼーションの確立をめざし、成年後見制度を中心とした福祉諸制度の普及等に係る各種の活動を行い、以って認知症高齢者等の人権と生活の安定ならびに福祉の向上に資すること。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1　団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日又は期間	場所	公益を受けたものは？	受益者(会員以外)人数※1	活動内容
240401～250331				コロナ対応のため、研修会は休会
240401～250331	電話等による相談	相談者及びその関係者	25件	電話、メール等による各相談、検討、対応などを行った。

※1　公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2　前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

高齢化が進み、日常生活の中で苦労される方々が増加している現状、認知症に関することのみならず様々なことで、高齢者の子や関係者が HP から相談を受け、その都度対応をしています。ささやかな支援活動ではありますが、ご当人及びその関係者の方々にとってはとても喜んでいただける対応ができているものと考えています。広く市民社会一般という規模には程遠い働きかもしれませんが、重要な活動だと信じています。

■3　今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← ⑤　4　3　2　1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

必要な方々に、必要とされる支援活動を行えているから。

裏面の自己診断チェックリストもご記入ください。